

焼き桐板を使った花台

親子で楽しむものづくり **14**



焼き桐板を使ってオリジナルの花台をつくってみませんか？
スペースに合わせて置き方をアレンジできるので、使い勝手のよい花台です。

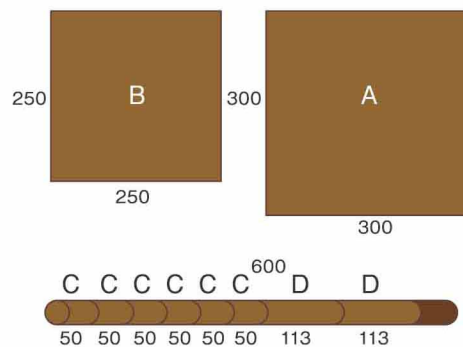
〈使用する道具〉

●電動ドライバー ●のこぎり ●木工ボンド ●紙やすり320番

〈材料〉

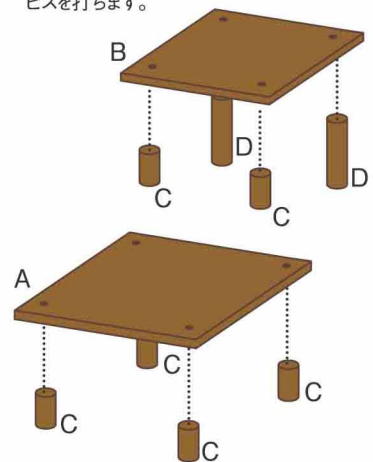
●焼き桐板250×250mm 1枚
●焼き桐板300×300mm 1枚
●焼き桐丸棒φ30mm×600mm
●ブロンズ皿木ネジ

〈木取り図〉 ※サイズの単位はmmです。



〈組立図〉

※脚は木工ボンドで仮止めてからビスを打ちます。



【作り方】

1 材料の準備



焼き桐丸棒をカットします。詳しい長さは、木取図をご覧ください。
※ポイント:焼き桐丸棒のカットは長さを正確に、水平にカットして下さい。

2 下段の作成



棚台Aと脚となるCを4本準備します。脚は、棚台Aの角から5×5cmの位置に中心がくるように木工ボンドで仮止めます。

3 上段の作成



下段と同様に棚台BにCを2本、Dを2本、木工ボンドで接着します。CとDは平行に並ぶように接着して下さい。

4 ネジで固定



脚をつけている箇所をネジで固定していきます。

5 棚台の調整



上段を下段の上に重ね、脚の高さを微調整します。この際ぐらつきがあるようであれば、紙やすりで高さを整えます。

6 完成です



上段、下段を組み合わせれば完成です。工程も少なく、簡単に作成することができます。初心者でも手軽に取り掛かれます。

●アレンジ編 ~脚と重ね方を変えてみる~



例) 脚を角棒に、脚を1本だけ重ねたタイプ

タイプ違いとして、下記のように工夫することでアレンジができます。
①棚板のサイズを変える ②脚の形を変える(角棒など) ③脚の高さを変える
④重ねる脚の数を変える(1本だけ重ねてみる) ⑤3段、4段と段を増やす
これらを組み合わせてあなただけの花台を作ってみてください!